

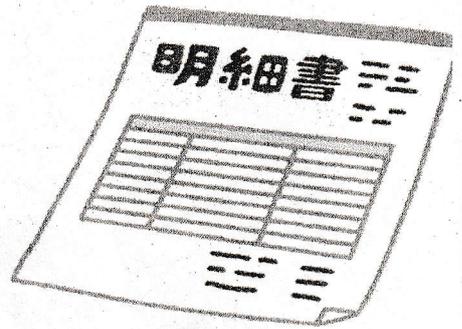
高齢者悪質商法被害防止情報連絡体制

消費生活センター情報特急便 NO.185

見守りを必要としている高齢者への注意喚起をお願いします。

◆サブスクリプションサービスを利用するとき

サブスクリプションサービス（サブスク）とは定額サービスのことで、「月額〇円で使い放題」のようなサービスを指します。映像配信や電子書籍、音楽などのほか、洋服やバッグ、家具などのレンタル、飲食店、美容院など様々な分野に広がっています。サブスクは一般的に、一度契約すると、解約しない限り自動的に支払いが継続されます。契約中のサービスや料金はクレジットカードの明細書等で定期的に確認しましょう。



〈相談事例〉

- ・パソコンの操作方法を調べるためにネット上で専門家に相談できる有料サイトにトライアル登録をし、クレジットカードを決済手段として登録した。代金は500円だった。質問は解決したが、それ以降毎月5,000円がクレジットカードから引き落とされていることに数か月後に気付いた。解約をしたいのだが、契約時に入力した情報を忘れてしまい、ログインできない。

〈トラブル防止のポイント〉

- ・無料キャンペーンの期間等はサービスにより異なり、無料期間終了後は自動的に有料サービスに移行するケースが多いので、無料期間の終了日等を必ず確認しましょう。
- ・仮に利用していなかったとしても、解約しなければ料金を支払う必要があります。
- ・「解約」「退会」「休止」「停止」などの意味は各社のサービス内で定義されており、共通とは限りません。解約方法は、登録前に必ず確認しておきましょう。
- ・パスワードや登録情報は、会員が管理しなければなりません。自分の登録情報の管理を徹底しましょう。

★ 右のQRコードから中野区ホームページにて、

2020年4月からの「情報特急便」をご覧ください。



裏面にて、(独)国民生活センターの「見守り新鮮情報」をお届けします。

※高齢者への被害を防ぐには周囲の気づきが大切です。不審なことがあった場合は、消費生活センターへご連絡ください。

中野区消費生活センター 中野区中野4-8-1 (区役所1階24番窓口)
 相談受付電話 03(3389)1191 FAX 03(3389)1199
 相談受付時間 月～金曜日 9時30分～16時 (土日・祝日・年末年始は休み)
 eメールアドレス shohiseikatuserita@city.tokyo-nakano.lg.jp

見守り
新鮮情報

百貨店をかたる 偽通販サイトに だまされないで



©Kurosaki Gen

ネットで「免税店の閉店にあたり、高級腕時計が在庫処分として**格安**で売り出される」という広告を見つけ、**通販サイト**にアクセスした。100万円以上もする腕時計が約3万円になっており、大手**百貨店**なので**信用**して注文した。その後、商品は**代金引換**で届き、宅配業者に代金を支払い受け取った。しかし、腕時計は動かず**偽物**だと分かった。
(80歳代 男性)

ひとこと助言



- 百貨店が、高級ブランド品を80~90%オフなどの大幅な割引価格で販売することは通常なく、偽通販サイトの可能性があります。価格に惑わされず、怪しい通販サイトにはアクセスしないことが大切です。
- 百貨店のロゴマークや名称が表示されているからといって、本物だとは思いません。サイト内にある販売業者の名称、住所、電話番号などをよく確認しましょう。百貨店が注意喚起している場合もあります。
- 代金引換で支払って商品を受け取ると、後で偽物だと分かっていても返金は困難です。支払い方法が代金引換のみの通販サイトには注意が必要です。注文後に偽通販サイトだと気付いたら、代金を支払う前に、キャンセルの連絡や受け取り拒否等しましょう。
- 困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。